

3類型	産地技術	通巻番号	7 - 19 - 008
地域資源名	タオル	認定日	平成19年10月12日
地域	愛媛県今治市	所管省庁	経済産業省

事業名: タオル製織技術と炭素繊維の結合による新三次元炭素繊維織物の開発・販売

会社名: 株式会社上脇

所在地: 愛媛県今治市南宝来町2丁目 8-14

連絡先: TEL: 0898 - 31 - 1378
FAX: 0898 - 24 - 2738

H P: <http://www18.ocn.ne.jp/~uewaki/index2.html>

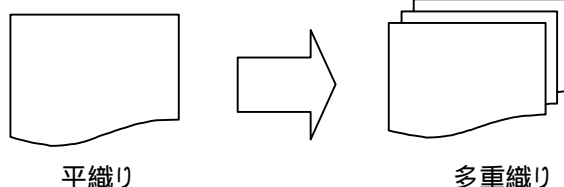
事業概要(新たな活用の視点)

- ・今治のタオル製造は明治時代に始まり、現在では生産額は約220億円と全国一位。
- ・同一県内で生産される炭素繊維の活用可能性の検討。
- ・今後成長が期待される炭素繊維を利用して、産地技術で培った技術を活かし、新たな機能・用途を持つ繊維織物を開発・販売していく。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・航空機等に使用されている炭素繊維織物は「平織り」による2次元織りが主流であり、今般、新たにジャガード織りの技術を活用して3次元織物を開発、炭素繊維の需要・用途を拡大する。

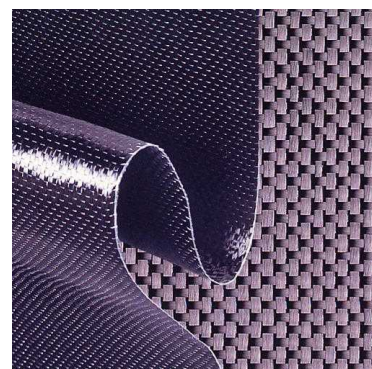


市場性

- ・炭素繊維の需要予測は膨大で、今後の市場は数千～数兆億円規模と予想。(用途例: 携帯電話の燃料電池から宇宙分野にわたる高度産業生産財)

販路

- ・東レに対して開発商品を供給
- ・産学官連携による新用途開発研究と関連企業マッチング
- ・自社HPでのPR



地域資源における関係事業者との連携

- ・愛媛県繊維産業試験場、愛媛大学との評価分析、用途開発
- ・愛媛県中小企業団体中央会や地場産業振興センターとともに情報発信
- ・地域における関係事業者等との連携